



社協だより

平成19年
第160号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

阿蘇ブロック社会福祉協議会 災害時相互応援協定書調印式



応援協定を結んだ阿蘇郡市の7社協会長

8月27日(月)、南阿蘇村アソシエイトにおいて、阿蘇管内7市町村社会福祉協議会の会長が災害時相互応援協定書に署名押印し、協定が結ばれました。この災害時相互応援協定は、大規模災害等が発生し、被災地独自の災害復旧活動(災害ボランティアセンター)を実施できない場合に、阿蘇郡市内の社会福祉協議会が相互に応援職員を派遣し、災害復旧活動等での支援を行います。この協定は、九州内でも初の取り組みで、この協定にあわせて「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を阿蘇管内で統一した計画書を作成し、支援していく事になります。

社協に寄せられた善意の寄付【8月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立ててください。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそぐべく「地域福祉発展」のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

・井 由紀子様より(東田尻) 故)勝士様分として

【一般寄付】

・岩本良子様より(日頃から地域の皆様にお世話になっているお礼として)金10,000円
・子育てサークル“まんま”(代表 井 里枝子さん)よりヒゴタイ祭りバザー売り上げを寄付いただきました。金7,350円
～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～

夏休み福祉体験学習

「中学生ワークキャンプ事業」

社会福祉協議会では、中学生生徒を対象とした福祉体験「ワークキャンプ事業」を行いました。今年で11年目を迎えました。今年度の恒例行事となつたワークキャンプ事業に、産山中学校(笹原照明校長)23名の生徒が参加し、福祉センターほっと館でのデイサービス体験、ヘルパー同行や産山



ほっと館デイサービス(配膳のお手伝い)



産山保育園(園児とのふれあい)

民生委員・児童委員「温泉宅配サービス」

産山村民生・児童委員協議会(井 昭光会長)の自主事業「温泉宅配サービス」が、8月17日(金曜)に実施されました。この活動は、村内の70歳以上の一人暮らし世帯を対象に、日頃温泉施設まで出かける事が少ない方の自宅に産山村の温泉を届けており、今年で8年目を迎える活動です。暑い夏を元気に乗り切ってくださいと、今回9件の世帯に温泉をお届けし、自宅で温泉が楽しめること皆さん喜んでおられました。次回の温泉宅配サービスを11月に計画しておりますので、ご希望がございましたら地区の民生委員へお気軽にご相談ください。



猛暑の中でも、皆さんに喜ばれ暑さも吹き飛びます。

第8回産山村身体障害者協会「ふれあい祭り」

8月19日(日)、産山村多目的屋内施設において、「第8回身体障害者ふれあい祭り」が開催され、会員・関係者約60名参加しました。

この交流事業は、村身体障害者福祉協会(加藤喜住会長)の主催で、会員の親睦と健康作りを目的に開催され、スポーツやアトラクションをとおして楽しい時間を過ごしました。参加者が待ちにまった昼食会では、シルバーほっと料理教室、食育推進協議会より夏野菜カレーなど季節の野菜がたっぷり入った料理を提供していただきました。また、アトラクションで会場に花を添えていただいた日本舞踊会の皆様、スポーツ競技でサポートいただいた中学生ボランティアの皆さんに心より感謝申し上げます。



シルバーほっと料理教室と食育推進協議会の皆様



楽しい交流会となったスポーツ大会(中学生ボランティア大活躍)

地域の現状を説明される清田巡査部長



偕老会(南部地区)奉仕活動・交通安全教室開催

8月7日(火)、南部地区老人会偕老会(井登喜夫会長)が社会奉仕活動として、地区の空き缶拾いや南部公民館周辺の清掃活動を実施しました。奉仕活動には会員約25名が参加し、地域の道路や公民館周辺は見違えるようにきれいになりました。



たくさんの空き缶が集まり、ポイ捨ての多さに驚きました。

また、清掃活動終了後には、阿蘇警察署より生活安全課河原田係長、交通安全指導員山部頼子氏、駐在所清田巡査部長より、阿蘇管内での高齢者の交通事故や振込め詐欺の被害に遭われる方が急増している現状を説明していただきました。老人クラブでは、交通事故や振込め詐欺といった被害にあわないよう各地区での講習会を計画して、注意を呼びかけてまいります。